



体育館内観。屋根勾配に沿ってOMソーラーのダクトが見える。



東側外観



2階図書館、普通教室



左 / 自立運転型OMハンドリングユニット
右 / リチウムイオン蓄電池

川崎市立久末小学校 OMソーラー体感施設見学会

～ OMソーラー+太陽光発電導入による地域防災拠点事例に学ぶ～

2018.2.9 **金** 15:00～17:00

参加無料

定員 30名

CPD認証 / 2pt

Access

川崎市立久末小学校（神奈川県川崎市高津区久末 647）

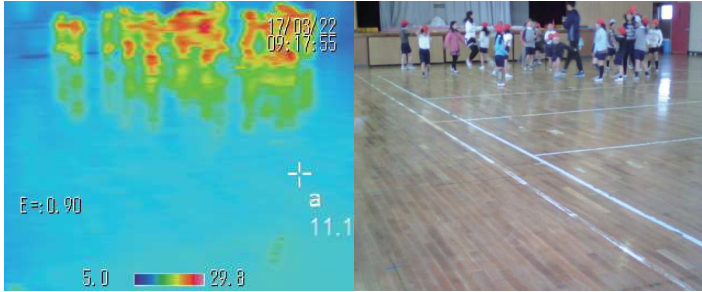
JR武蔵小杉駅または、武蔵中原駅よりバス「鷺沼行」「道中坂下行」で「野川くぬぎ坂」下車 徒歩7分、タクシーで約15分

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。





OMソーラー導入の川崎市立久末小学校体育館の温熱画像
(3月22日10時 床温16.6℃、外気温11℃)



同敷地内既存体育館の温熱画像
(3月22日9時 床温11.1℃、外気温10℃)

本学校は、児童数の増加に伴い普通教室の不足等が見込まれたことから校舎増築を行い、あわせて自立的な避難所運営を可能とする体育館を整備しています。

具体的には防災備蓄倉庫や炊き出しに活用できる家庭科室、避難所運営会議の活動拠点となる特別活動室を体育館近くに設けています。また、OMソーラーと太陽電池の組み合わせによる体育館の自立運転型床輻射暖房や、太陽光発電+蓄電池、発電機による非常時の照明、情報通信機器の利用を可能としています。なお、屋上プール水を洗浄水として利用できるマンホールトイレも設置可能となっています。

当日は、設計者より設計コンセプトの解説と建物案内、学校側からは利用状況についてご説明いただきます。OMソーラーの効果をご体感いただけるよい機会ともなりますのでぜひご参加ください。

プログラム

- 14:45 受付開始
- 15:00 開会
 - ごあいさつ
 - 学校の先生のお話
 - 建物コンセプトの解説 / 株式会社日総建 豊島氏
 - OMソーラーの解説 / OMソーラー株式会社
- 16:10 建物見学
 - 質疑応答
- 17:00 終了

建物概要

- 施設名 / 川崎市立久末小学校
- 構造 / RC造一部S造、SRC造 地上4階、塔屋1階
- 敷地面積 / 15,239.08 m²
- 延床面積 / 4,266.54 m²
- 竣工 / 9,462.87 m²
- 設計 / 株式会社日総建
- 監理 / 川崎市建築家の会
- 施工 / 建築：大山・沼田・村松共同企業体
電気：丸井・富士共同企業体
- OMシステム / 自立運転型ハンドリング5台、
クワトロソーラー 30kW、
蓄電池（リチウムイオン 33.7kWh）、
運転表示モニター付

参加申込書【定員 30名 / 申込締切り 2018年2月1日(金)】

会社名 /	
所在地 /	
TEL /	FAX /
参加者 /	mail /

申込書にご記入の上、FAXまたはメールにてOMソーラー（株）施設建築部までお送りください。
お申込後、詳細案内を別途お送りいたします。

FAX / 053-488-1701

Mail / info@omsolar.jp



OMソーラー株式会社 施設建築部

〒431-1207 静岡県浜松市西区村櫛町4601
TEL 053-488-1707 FAX 053-488-1701

<http://omsolar.jp/>

